

| | | | |
|-----------|-------|------|------|
| 評価 担当者 | 課名 | 氏名 | 内線 |
| | 保険健康課 | 杉野 等 | 1140 |

| | | | |
|----------|---|-----|------------|
| コード | I-1-2 | 施策名 | 身体と心の健康づくり |
| 施策の方針 | 健康長寿を実現する | | |
| まちづくりの方針 | 生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉) | | |
| 施策の目的 | 市民一人ひとりが、生涯を通じて、健康づくり・健康増進・疾病予防の考え方をもち、健康的な生活習慣を確立し、生きがいを持って生活できるまちをめざします。健康寿命を延ばすために、子どもの頃から、健康づくりの基礎となる基本的な生活習慣や運動習慣を身につけることができるような取組を行うとともに、各年代における体の変化や健康課題に関心を持ち、適切な生活習慣や食習慣・運動習慣を身につけることのできる健康づくり・体力づくりの実践への取組を強化します。 | | |
| 施策の内容 | <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防のための「食」や「運動」に関する教室、歯や心の健康づくりについての教室などを実施します。 多くの人が受けやすい健診の体制づくりや健診受診後の相談支援体制を充実します。 各年代の健康課題に応じた生活習慣を見直すための情報を分かりやすく提供します。 健康づくり推進員や食生活改善推進員を育成し、地域で健康づくりのために活動できる体制を強化します。 | | |

<指標>

| 新規 指標 | 指標名 | 説明・算式・引用 | 実績の推移 | | | | | | H31目標値 上段・当初 下段・現在 | |
|----------|---------------------|---|-------|-----|----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|------|
| | | | 単位 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | | |
| | 脳血管疾患の標準化死亡率の減少 | 脳血管疾患における死亡率を全国平均の100に近づけます。 | 目標 | — | 男性 124.0 女性 113.0 | 男性 123.0 女性 112.5 | 男性 122.0 女性 112.0 | 男性 121.0 女性 111.0 | 男性 120 女性 110 | |
| | | | 実績 | | 男性 124.9 女性 113.6 | 男性 126.3 女性 119.1 | 男性 118.1 女性 132.8 | 男性 121.8 女性 130.3 | | |
| | | | 達成率 | % | - | 男性:101.9% 女性:105.4% | 男性:96.0% 女性:118.0% | 男性:99.8% 女性:116.3% | | |
| | 学校における生活習慣病予防教室の実施数 | 小学校ごとに生活習慣病予防教室の実施をめざします。 | 目標 | 校 | | 3 | 4 | 6 | 8 | 10.0 |
| | | | 実績 | | 1 | 3 | 3 | 0 | | |
| | | | 達成率 | % | - | 100.0% | 75.0% | 0% | | |
| | 3歳児の虫歯がない人の割合 | | 目標 | % | | 68 | 72 | 73 | 77 | 80.0 |
| | | | 実績 | | 66.3 | 73.0 | 73.5 | 78.8 | | |
| | | | 達成率 | % | - | 107.3% | 102.1% | 109.4% | | |
| | 睡眠不足の人の割合 | 健診時の問診表による睡眠不足の人の割合 | 目標 | % | | 23.0 | 22.0 | 22.0 | 21.0 | 20.0 |
| | | | 実績 | | 22.7 | 25.5 | 25.6 | 26.9 | | |
| | | | 達成率 | % | - | 90.2% | 85.9% | 81.8% | | |
| | ゲートキーパーの人数 | 悩んでいる人に気づき、声をかけるなど、自殺予防のために必要な支援につなげます。(累計) | 目標 | 人 | | 500 | 550 | 600 | 750 | 700 |
| | | | 実績 | | 450 | 485 | 520 | 700 | | |
| | | | 達成率 | % | - | 97.0% | 94.5% | 116.7% | | |
| | 指標の分析 | 脳血管疾患標準化死亡率が全国の100に比べてかなり高い状況です。脳血管疾患等の生活習慣病予防に向け、特定健診受診者へ保健指導等を実施し、特定保健指導の実施率は平成28年度で74.3%と伸びてきています。しかしながら、特定健診の受診率は48.1%と半数以上の方が健診を受けたいない状況であるため、自分自身の健康状態を把握するためにも受診率向上に対する取組の強化が必要であると考えます。 また、29年度は学校における生活習慣病予防教室の実施が0となっているが、子どもの頃からの食習慣や生活習慣が、将来の健康に影響することから学校だけでなく保育所や幼稚園等の子どもや保護者に対し、生活習慣病予防のための普及啓発が大切です。 | 目標 | | | | | | | |
| | | | 実績 | | | | | | | |
| | | | 達成率 | % | | | | | | |

<市民意識調査結果>

| | | | | |
|-------------------------|--|------|------|---|
| 市民意識調査 結果 (H29調査) | 領域名 | 必要度 | 満足度 | 満足度 見直し領域 維持領域 検討領域 強化領域 必要度 |
| | 維持領域 | 2.60 | 1.93 | |
| 市民意識調査 結果分析 | <p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とも高く、「維持領域」に位置しており、取り組みの維持・継続が望まれています。</p> <p>心身の健康により日常生活を元気で暮らし、健康寿命の延伸につなげていくために、重要施策として引き続き事業展開を行っていきます。中でも特定健診の受診率については「病院に行っているのに健診は受けない」等の声が多く聞かれますが、健診は自分自身の健康状態を知るための大切な機会となりますので、健診の必要性等について伝えていく必要があります。</p> | | | |

<次年度以降の課題>

| | |
|-----------------|---|
| 平成30年度以降 の課題 | <p>国保の生活習慣病有病率は県下でも高い状況ですが、人工透析の有病率は県下で17位と低くなっています。健康寿命の延伸には、医療機関や健康管理センター等の関係機関と連携し、発症予防、早期発見、早期治療、重症化予防に引き続き取り組む必要があります。</p> <p>また、平成30年度は自殺対策計画を策定することとなっています。市民が自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して、医療・保健・福祉分野だけでなく、労働分野や教育分野などの関係機関と連携し、生きることを包括的に支援していくことが必要です。</p> |
|-----------------|---|

＜施策を構成する主な事務事業一覧表＞

| 事務事業名 | 事業内容 | 担当課 ※実施した課を記入 | 課の重点 ※運営計画記載 | 事業費（単位：千円） | | | 課長評価 | 公共5カ年 | 他の関連施策コード |
|----------------------|--|------------------|-----------------|------------|---------|----------|------|-------|-----------------|
| | | | | H28年度実績 | H29年度実績 | H30年度見込み | | | |
| 1 乳幼児健康診査 | 4か月・10か月・1歳6か月・3歳6か月健診 | 子ども子育て課 | ○ | 23,612 | 21,270 | 27,020 | 重点継続 | | I-2-4 |
| 2 乳幼児等訪問事業 | 生後4ヶ月を迎えるまでの乳児の保健師・看護師・栄養士等の全戸家庭訪問の実施をします。 | 子ども子育て課 | | 1,305 | 1,179 | 1,460 | 継続 | | I-2-4 |
| 3 母子教室関係 | 発育発達につまづきのある児童を対象とした教室。小・中学生・高校生を対象に生活習慣病予防教室等。 | 子ども子育て課 | | 2,432 | 2,025 | 2,493 | — | | I-2-5 |
| 4 予防接種事業 | 予防接種法による定期予防接種及び任意予防接種の費用助成を行っています。 | 子ども子育て課 | | 78,463 | 77,767 | 84,635 | 継続 | ○ | I-2-4 |
| 5 がん検診事業 | 各種がん検診の実施 | 保険健康課 | ○ | 46,209 | 44,478 | 49,012 | 重点継続 | | I-1-3 |
| 6 栄養改善事業 | 栄養教室、食生活改善推進員の活動支援 | 保険健康課 | ○ | 208 | 189 | 212 | 継続 | | I-1-1 |
| 7 特定健診特定保健指導事業 | 特定健診と特定保健指導の実施 | 保険健康課 | ○ | 34,303 | 32,378 | 39,562 | 重点継続 | | I-1-3 |
| 8 自殺予防対策事業 | ゲートキーパー養成、講演会等啓発活動 | 保険健康課 | | 243 | 250 | 528 | 継続 | | I-1-3 I-4-10 |
| 9 子ども医療費助成事業 | 子どもの医療費を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進することを目的としています。 | 子ども子育て課 | ○ | 111,555 | 110,199 | 109,019 | 重点継続 | ○ | I-2-4 |
| 10 まなびりすとへの登録及び実践・活用 | 培ってきた知恵や技術、身につけた能力を活かすため、まなびりすとに登録します。地域や学校などの交流の場で伝承し、自分の役割や存在感を認識することにより、自分自身の健康づくり・生きがいづくりにつなげます。 | 社会教育課 | | 122 | 133 | 135 | 継続 | | V-14-32 |
| 合計 | | | | 298,452 | 289,868 | 314,076 | | | |

＜施策の今後の展開 ～担当課長評価＞

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 進捗状況 | 臼杵市国保被保険者の生活習慣病有病率は、県下でも上位に位置し、各種生活習慣病予防対策事業を行っています。成人、高齢者になっても、生活習慣病になることなく、また、罹患したとしても重症化することなく、子どもの頃からの規則正しい生活習慣を身につけることが最大の予防です。そのため関係機関と連携し、各年代の特徴に応じた取組の強化が必要であると考えます。 | 課長評価 | 重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する |
|------|--|------|------------------------------|

＜施策の今後の展開 ～内部評価（内部検討会）＞

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 進捗状況 | 臼杵市国保被保険者の生活習慣病有病率は、県下でも上位に位置し、各種生活習慣病予防対策事業を行っています。成人、高齢者になっても、生活習慣病になることなく、また、罹患したとしても重症化することなく、子どもの頃からの規則正しい生活習慣を身につけることが最大の予防です。そのため関係機関と連携し、各年代の特徴に応じた取組の強化が必要であると考えます。 | 内部評価 | 重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する |
|------|--|------|------------------------------|

＜臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終＞

| | |
|---|------|
| 評価のコメント | 外部評価 |
| 子どものころから生活習慣病にならないよう、親と子どもそれぞれに正しい知識を身につけてもらう取り組みを「強化」とすることが大切。 | 強化 |

＜臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組＞

幼少期、学童期から、日常においての規則正しい生活、運動、食事等、健康を意識した習慣を送ることで、生活習慣病罹患リスクが減り、健康寿命の延伸につながります。H30年度より関係機関連携のもと「子どもの生活習慣病対策プロジェクト」を立ち上げ、オール臼杵体制で現状把握と分析、各事業展開を図っていきます。